

# ワールドキョンサーデー

2025年2月4日(火)

オンライン開催  
YouTubeにてライブ配信

ライトアップ ザ ワールド 17:30~18:15 <https://worldcancerday-jp.org>



ゲスト: 秋野 暢子 さん

国際対がん連合(略称UICC)日本委員会では、2025年2月4日(火)ワールドキョンサーデーに、全国各地のライトアップ会場と繋げ、ライトアップイベントをオンラインにて開催します。  
ワールドキョンサーデーは、毎年2月4日にひとりひとりが、がんに関する意識を高め、知識を増やし、この病気に対して行動を起こすことを目的として、世界が一体となって各地でさまざまな取り組みを行う日です。世界各地をライトアップするUICCのイベントである「Light Up the world」と連動して、全国各地のライトアップ会場にて、点灯合図にあわせてUICCカラーの「ブルー」「オレンジ」へとライトアップを行います。ライトアップの様子はオンラインにて配信。共有しあい、思いを一つにし、日本ががん立ち向かう決意を、日本・世界に発信いたします。2025年から3年間のワールドキョンサーデーのテーマは、“United by Unique”です。



## ライブセッション

### 「10年後のがん医療を知る!」

ライトアップ点灯式に引き続き、同じサイト内でライブセッションを行います。

近年、がん治療においては、抗体医薬をはじめとする数多くの新薬が開発されており、さらに、現在も、免疫細胞治療など新たなコンセプト治療法の開発が行われています。こうした新たな治療法の登場もあって、がん治療の進展には目覚ましいものがあります。では、10年後には、がん医療はどのような変貌を遂げ、どのように我々をがんから救ってくれるのかを、がん医療の各分野を代表する研究者の方々に教えて頂きます。

講演

湯田 淳一郎 (国立がん研究センター東病院 血液内科)

渡邊 雅之 (がん研有明病院 消化器外科)

若月 優 (量子科学技術研究開発機構 QST 病院)

司会

吉野 孝之 (日本癌治療学会)

佐野 武 (がん研有明病院)



野田 哲生

UICC日本委員会委員長  
(がん研究会がん研究所所長)



中釜 斉

UICC日本委員会幹事  
(国立がん研究センター理事長)



垣添 忠生

UICC日本委員会幹事  
(日本対がん協会会長)



河原 ノリエ

UICC日本委員会広報委員長  
(東京大学東洋文化研究所特任准教授)

## ライトアップ点灯式 ー未来に光を繋ぐー

日本各地でライトアップの点灯式をおこない、日本国内のみならず世界にむけて、がん立ち向かう想いを発信します。



岐阜  
高山市 中橋



富山  
世界遺産 相倉合掌造り集落



新潟  
新潟日報メディアシップ

北海道



宮城  
仙台スカイキャンドル



北海道  
さっぽろテレビ塔



愛知  
名古屋城



岐阜  
岐阜市役所

宮城



東京  
東京都庁



栃木  
栃木県庁昭和館



埼玉  
埼玉県立がんセンター



福岡  
博多ポートタワー

福岡

奈良



奈良  
法相宗大本山薬師寺



神奈川  
大船観音寺



東京  
佐々木研究所



埼玉  
埼玉県立小児医療センター



埼玉  
埼玉スタジアム 2002

主催 UICC 日本委員会 [www.jfcr.or.jp/UICC](http://www.jfcr.or.jp/UICC)

協賛 iTMS 株式会社、エグザクトサイエンス株式会社、株式会社ファルコバイオシステムズ